

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 [18F]BCPP-EF PET トレーサーを用いた神経・精神疾患への脳病態研究
	研究の対象 2014年1月～2023年3月にPET検査を受けられた方40名
	研究の目的 これまでの認知症では脳のブドウ糖代謝をみる[18F]FDGを用いて、その脳代謝側面を評価する画像検索が行われてきました。現在はさらに認知症の病因物質であるアミロイドやタウなども可視化できるようになりました。認知症の脳ではエネルギー代謝の源であるミトコンドリアの機能が変化して、同時に神経障害のもととなる神経炎症が存在していることが死後脳解析で言われています。このミトコンドリアの傷害([18F]BCPP-EFで測定)と神経炎症([11C]DPA713で測定)の関係が認知症脳でどのようなになっているか詳細な検討はなされていません。認知症脳で生じている神経変性への病態解明につなげる研究をすることは、今後の治療を考える上で重要となります。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2026年3月まで
	他の機関に提供する場合には、その方法

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>共同研究機関へのデータの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個人を照合するための情報は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。</p> <p>共同研究機関への血液検体の提供は、冷凍保存のうえ専用便で送付し、研究期間終了後の所定の期間保存したのち破棄します。</p> <p>なお、共同研究機関のうち McGill 大学はカナダに所在しており、外国への試料・情報の提供については国内の法令、指針および当該国の法令等を遵守した形で行われます。</p> <p>外国へ試料・情報を提供する場合の説明事項</p> <p>【当該外国の名称】</p> <p>カナダ</p> <p>【適切かつ合理的な方法により得られた当該外国における個人情報保護に関する制度に関する情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護及び電子文書法（Personal Information Protection and Electronic Documents Act） <p>https://laws-lois.justice.gc.ca/eng/acts/P-8.6/index.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシー法（Privacy Act） <p>https://laws-lois.justice.gc.ca/eng/acts/P-21/</p> <p>【当該者が講ずる個人情報保護のための措置に関する情報】</p> <p>当該国にある共同研究機関は、当該国の上記法令等を遵守し、研究対象者の方の個人情報を保護します。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報</p> <p>試料：血液</p> <p>情報：脳画像</p>
<p>利用する者の範囲</p>	<p>機関名および責任者名</p> <p>北海道大学 薬学研究院 鈴木利治</p> <p>滋賀医科大学 神経難病研究センター 西村正樹</p> <p>新潟大学 脳研究所 池内健</p> <p>McGill 大学 加齢医学研究センター Pedro Rosa-Neto</p> <p>静岡てんかん・神経医療センター 脳神経内科 小尾智一</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 生体機能イメージング研究室 尾内康臣</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 生体機能イメージング研究室</p> <p>担当者： 尾内康臣</p> <p>TEL： 053-435-2466</p> <p>E-mail： ouchi@hama-med.ac.jp</p>